

令和元年度秋期 情報処理安全確保支援士 午後 I 試験 解答速報

(株) アイテック IT 人材教育研究部 2019.10.23 発表

問 1 電子メールのセキュリティ対策

【解答例】

[設問 1]

a : MAIL (又は, MAIL FROM)

[設問 2]

(1) b : × c : × d : × e : × f : × g : ○ h : × i : ×

(2) j : x1.y1.z1.1

(3) メール送信側の DNS サーバは, 転送メールサーバの IP アドレスを登録していないから。

(4) メール本文及びメールヘッダの完全性

[設問 3]

k : mail.x-sha.co.jp l : x2.y2.z2.1 m : quarantine n : r

[設問 4]

N 社の取引先の PC をマルウェアに感染させ, 正当な利用者のメールアドレスを用いてメールを送信する。

問2 セキュリティインシデント対応におけるサイバーセキュリティ情報の活用

【解答例】

[設問1]

- (1) プロキシ認証に失敗したから。
- (2) a : (b)
- (3) ・グローバル IP アドレス M への HTTP 通信の成功
・パブリック DNS サービス L への DNS 通信の発生
- (4) イ, ウ

[設問2]

- (1) エ
- (2) ウ
- (3) 項番 : 3
送信元 : DMZ 宛先 : インターネット サービス : DNS 動作 : 許可
- (4) b : 権威 DNS サーバ
c : 外部 DNS サーバ
d : 再帰的クエリ
- (5) e : 同じドメイン名に対する連続的な DNS クエリの発生

問3 標的型攻撃への対応

【解答例】

[設問1]

- (1) 不審 PC のメモリやストレージの状態を保全するため。
- (2) ① ほかの PC やサーバへ感染拡大する。
② C&C サーバと通信して情報を送信する。

[設問2]

a : ウ b : イ c : オ d : ア

[設問3]

- (1) e : C&C サーバのグローバル IP アドレスとの通信
- (2) 攻撃の初期調査や探索活動フェーズにあり, C&C サーバへの通信開始前の状態
- (3) マルウェア M のハッシュ値を用いて R ログを検索する。

以上